

各チーム責任者 様

(一社) 栃木県バスケットボール協会
U-15 カテゴリー一部会長 前原 延之

2021 年度 U15 栃木県バスケットボールリーグ戦 開催趣旨説明書

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は本協会の活動に対しまして深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

表題の件につきまして、「都道府県リーグ戦の実施」は JBA から下記のリリース資料に掲載されております通り、開催は必須であるご認識をお願い申し上げます。JBA の指針・目的は下記に掲載いたしますので、ご理解の上、リーグ戦にご参加していただければと存じます。

1. リーグ戦の目的

①リーグ化により試合経験の場を多く提供し、選手・指導者の成長を促す(普及・育成)

→リーグ戦の際には、なるべく DNP (Do Not Play) の選手を作らない
(極力選手全員に出場機会を与える)。

→2名の審判がいて、4Q のフルゲームの試合を経験させることは貴重なことである。

練習試合では、2nd チームや 3rd チームの生徒は時間の関係上、ハーフゲーム等の短縮された試合になりがち傾向がある。本来は選手にとって、2名の審判がいて、4Q 制での試合の方がファールコントロールやゲームの流れを読むなど、緊張感をもって試合を行うことができる。

②リーグ化によりチームとして拮抗した試合数の増加・適正競技レベルでの経験量増加(育成)

【参考】JBA からのリリース資料 (2018 U12/U15/U18 リーグ戦実施ガイドライン)

http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/league-guide-line_20180515.pdf

2. 2021 年度のリーグ戦方針

①前期リーグは実施しない。

②1つのリーグは5～7チーム編成とする。

③グループは1～4部制とする。

④後期リーグの開催期日は1月8日～1月31日までの間とし、各リーグで日程を調整する。

⑤運営費用は各チームからの参加費でまかなう。

JBA からリリースされたリーグ戦の目的を県内の全チームがご理解をしていただければ幸いです。JBA としては、TeamJBA にチーム登録している全チームが参加することを想定しております。

バスケットボールに携わる指導者として、JBA の考えに基づき、将来ある選手の育成のため、強い栃木を作るため、御協力の程よろしくお願い申し上げます。

一般社団法人 栃木県バスケットボール協会